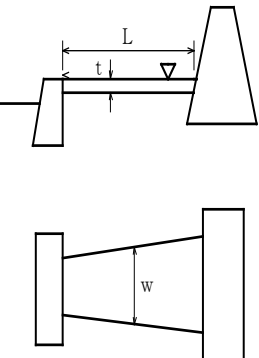
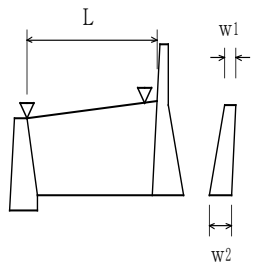
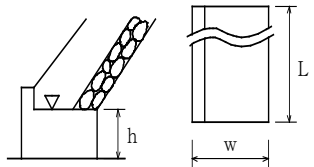


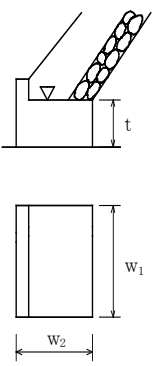
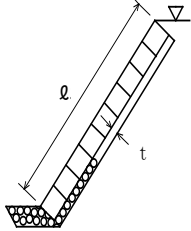
出来形管理基準及び規格値(案)

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
6 河川編	7 床止め・床固め	4 床止め工	8		水叩工	基準高▽	±30	基準高、幅、延長は図面に表示してある箇所にて測定。 厚さは目地及びその中間点で測定。		6-7-4-8
						厚さ t	-30			
						幅 w	-100			
						延長 L	-100			
6 河川編	7 床止め・床固め	5 床固め工	6		側壁工	基準高▽	±30	1. 図面の寸法表示箇所にて測定。 2. 上記以外の測定箇所の標準は、天端幅・天端高で各測点及びジョイント毎に測定。 3. 長さは、天端中心線の水平延長、又は、測点に直角な水平延長を測定。		6-7-5-6
						天端幅 w <sub>1</sub>	-30			
						堤幅 w <sub>2</sub>	-30			
						長さ L	-100			
7 河川海岸編	1 堤防・護岸	5 護岸基礎工	5		場所打コンクリート工	基準高▽	±30	施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1ヶ所、延長40m（又は50m）以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。		7-1-5-5
						幅 w	-30			
						高さ h	-30			
						延長 L	-200			

出来形管理基準及び規格値(案)

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要	
7 河川 海岸 編	1 堤防・ 護岸	5 護岸 基礎工	6		海岸コンクリートブ ロック工	基準高▽	±50	ブロック個数40個につき1ヶ所の割で 測定。基準高、延長は施工延長40m (測点間隔25mの場合は50m)につき 1ヶ所、延長40m(又は50m)以下の ものは1施工箇所につき2ヶ所。		7-1-5-6	
						ブロック厚 t	-20				
						ブロック縦幅 w <sub>1</sub>	-20				
						ブロック横幅 w <sub>2</sub>	-20				
						延長 L	-200				
7 河川 海岸 編	1 堤防・ 護岸	6 護岸工	4		海岸コンクリートブ ロック工	基準高▽	±50	施工延長40m(測点間隔25mの場合は 50m)につき1ヶ所、延長40m(又は 50m)以下のものは1施工箇所につき 2ヶ所。 「3次元計測技術を用いた出来形管理 要領(案)護岸工編」の規定による測 点の管理方法を用いることができる。		7-1-6-4	
						法長 l	l < 5m				-100
							l ≥ 5m				l × (-2%)
						厚さ t	-50				
						延長 L	-200				

### 出来形管理基準及び規格値(案)

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要				
7	河川 海岸 編	1	堤防・ 護岸	6	護岸 工	5		コンクリート被覆工	施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1ヶ所、延長40m（又は50m）以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。 「3次元計測技術を用いた出来形管理要領（案）護岸工編」の規定による測点の管理方法を用いることができる。		7-1-6-5			
												基準高▽	±50	
												法長ℓ	ℓ < 3m	-50
													ℓ ≥ 3m	-100
												厚さ t	t < 100	-20
													t ≥ 100	-30
												裏込材厚 t'	-50	
延長 L	-200													
7	河川 海岸 編	1	堤防・ 護岸	8	天端被 覆工	2		コンクリート被覆工	施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1ヶ所、延長40m（又は50m）以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。		7-1-8-2			
												基準高▽	±50	
												幅 w	-50	
												厚さ t	-10	
												基礎厚 t'	-45	
												延長 L	-200	

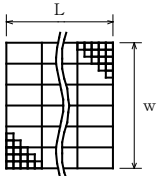
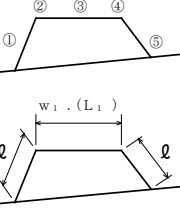
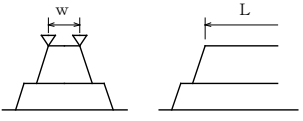
出来形管理基準及び規格値(案)

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要	
7 河川 海岸 編	1 堤防・ 護岸	9 波返工	3		波返工	基準高▽	±50	施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1ヶ所、延長40m（又は50m）以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。		7-1-9-3	
						幅 $w_1, w_2$	-30				
						高さ $h < 3m$ $h_1, h_2, h_3$	-50				
						高さ $h \geq 3m$ $h_1, h_2, h_3$	-100				
						延長L	-200				
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	4 突堤基礎工	4		捨石工	本均し	±50	施工延長10mにつき、1測点当たり5点以上測定。		7-2-4-4	
						表面均し	±100				
						荒 均し	異形ブロック据付面（乱積）の高さ				±500
							異形ブロック据付面（乱積）以外の高さ				±300
						被覆 均し	異形ブロック据付面（乱積）の高さ				±500
							異形ブロック据付面（乱積）以外の高さ				±300
						法長 $l$	-100				幅は施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1ヶ所、延長40m（又は50m）以下のものは1施工箇所につき2ヶ所、延長はセンターライン及び表裏法肩。
						天端幅 $w_1$	-100				
						天端延長 $L_1$	-200				

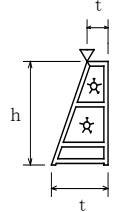
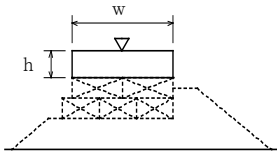
出来形管理基準及び規格値(案)

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	4 突堤基礎 工	5		吸出し防止工	幅w	-300	施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1ヶ所、延長40m（又は50m）以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。		7-2-4-5
						延長L	-500			
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	5 突堤本 体工	2		捨石工	基準 異形ブロック据付 面 (乱積)の高さ	±500	施工延長10mにつき、1測点当たり5点以上測定。		7-2-5-2
						高 ▽ 異形ブロック据付 面 (乱積)以外の高 さ	±300			
						法長 $l$	-100			
						天端幅 $w_1$	-100			
						天端延長 $L_1$	-200			
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	5 突堤本 体工	5		海岸コンクリートブ ロック工	基準 (層積)ブ ロック 規格26t未 満	±300	施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1ヶ所、延長40m（又は50m）以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。延長は、センターラインで行う。		7-2-5-5
						高 ▽ (層積)ブ ロック 規格26t以 上	±500			
						(乱積)	±ブロックの高さ の1/2			
						天端幅w	-ブロックの高さ の1/2			
						天端延長L	-ブロックの高さ の1/2			

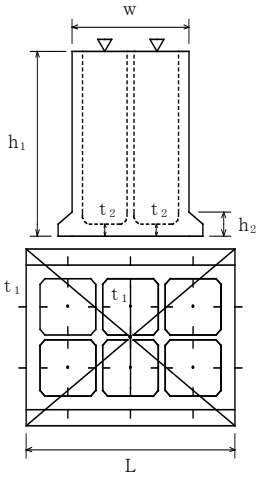
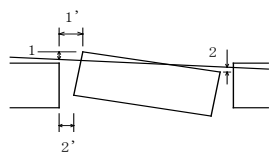
出来形管理基準及び規格値(案)

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要	
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	5 突堤本 体工	9		石砕工	基準高▽	±50	施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1ヶ所、延長40m（又は50m）以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。		7-2-5-9	
						厚さ t	-50				
						高さ h	h < 3m				-50
							h ≥ 3m				-100
						延長 L	-200				1 施工箇所毎
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	5 突堤本 体工	10		場所打コンクリート工	基準高▽	±30	施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1ヶ所、延長40m（又は50m）以下のものは1施工箇所につき2ヶ所。		7-2-5-10	
						幅 w	-30				
						高さ h	-30				
						延長 L	-200				

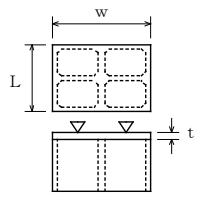
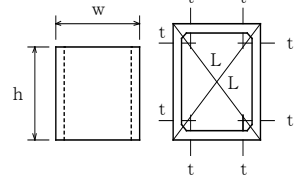
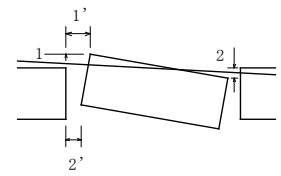
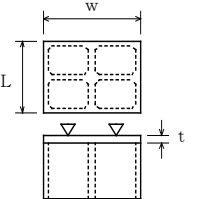
出来形管理基準及び規格値(案)

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要	
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	5 突堤本 体工	11	1	ケーソン工 (ケーソン工製作)	バラストの基準高▽	砕石、砂	±100	各室中央部1ヶ所		7-2-5-11
							コンクリート	±50			
							壁厚 $t_1$	±10	底版完成時、各壁1ヶ所		
							幅 $w$	+30, -10	各層完成時に中央部及び底版と天端は両端		
							高さ $h_1$	+30, -10	完成時、四隅		
							長さ $L$	+30, -10	各層完成時に中央部及び底版と天端は両端		
							底版厚さ $t_2$	+30, -10	底版完成時、各室中央部1ヶ所		
							フーチング高さ $h_2$	+30, -10	底版完成時、四隅		
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	5 突堤本 体工	11	2	ケーソン工 (ケーソン工据付)	法線に対する出入 1、2	ケーソン重量2000 t未満 ±100	据付完了後、両端2ヶ所		7-2-5-11	
							ケーソン重量2000 t以上 ±150				
						据付目地間隔 1'、2'	ケーソン重量2000 t未満 100以下	据付完了後、天端2ヶ所			
							ケーソン重量2000 t以上 200以下				

出来形管理基準及び規格値(案)

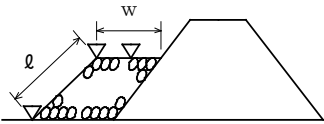
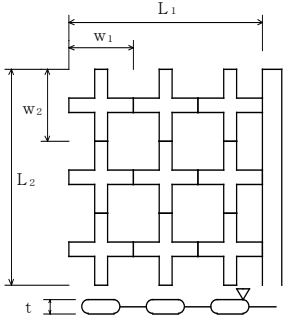
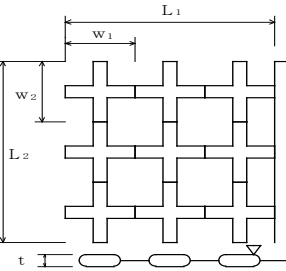
単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要	
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	5 突堤本 体工	11	3	ケーソン工  (突堤上部工) 場所打コンクリート 海岸コンクリートブ ロック	基準 高▽	陸上	±30	1室につき1ヶ所(中心)		7-2-5-11
							水中	±50			
							厚さ t	±30			
							幅 w	±30			
							長さ L	±30			
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	5 突堤本 体工	12	1	セルラー工  (セルラー工製作)	壁厚 t	±10	型枠取外し後全数		7-2-5-12	
							幅 w				+20, -10
							高さ h				+20, -10
							長さ L				+20, -10
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	5 突堤本 体工	12	2	セルラー工  (セルラー工据付)	法線に対する 出入 1、2	±50	据付後ブロック1個に2ヶ所(各段 毎)		7-2-5-12	
						隣接ブロックと の間隔1'、2'	50以下				
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	5 突堤本 体工	12	3	セルラー工  (突堤上部工) 場所打コンクリート 海岸コンクリートブ ロック	基準 高▽	陸上	±30	1室につき1ヶ所(中心)		7-2-5-12
							水中	±50			
							厚さ t	±30			
							幅 w	±30			
							長さ L	±30			



出来形管理基準及び規格値(案)

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目	規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要	
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	6 根固め 工	2		捨石工	基準高▽ 異形ブロック据付面 (乱積)の高さ	±500	施工延長10mにつき、1測点当たり5 点以上測定。		7-2-6-2	
						異形ブロック据付面 (乱積)以外の高 さ	±300				
						法長ℓ	-100				
						天端幅w	-100				
						天端延長L	-200				
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	6 根固め 工	3		根固めブロック工	基準高▽ 層積	±300	施工延長40m (測点間隔25mの場合 は50m)につき1ヶ所、延長40m (又は 50m)以下のものは1施工箇所につき 2ヶ所。		7-2-6-3	
						乱積	± t / 2				
						厚さ t	-20				
						幅 w <sub>1</sub> w <sub>2</sub>	層積				-20
							乱積				- t / 2
						延長 L <sub>1</sub> L <sub>2</sub>	層積				-200
							乱積				- t / 2
7 河川 海岸 編	2 突堤・ 人工岬	7 消波 工	3		消波ブロック工	基準高▽ 層積	±300	施工延長40m (測点間隔25mの場合 は50m)につき1ヶ所。延長40m (又は 50m)以下のものは1施工箇所につき 2ヶ所。		7-2-7-3	
						乱積	± t / 2				
						厚さ t	-20				
						幅 w <sub>1</sub> , w <sub>2</sub>	-20				
						延長 L <sub>1</sub> , L <sub>2</sub>	-200				

出来形管理基準及び規格値(案)

単位：mm

編	章	節	条	枝番	工 種	測 定 項 目		規 格 値	測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要		
7 河川 海岸 編	3 海域 堤防（人工 リーフ、離 岸堤、潜堤）	3 海域 堤基礎工	3		捨石工	基準高▽	本均し		±50	施工延長10mにつき、1測点当たり5点以上測定。		7-3-3-3	
							荒均し	異形ブロック据付面(乱積)の高さ	±500				
								異形ブロック据付面(乱積)以外の高さ	±300				
							被覆均し	異形ブロック据付面(乱積)の高さ	±500				
								異形ブロック据付面(乱積)以外の高さ	±300				
							法長 $l$		-100				幅は施工延長40m（測点間隔25mの場合は50m）につき1ヶ所、延長40m（又は50m）以下のものは1施工箇所につき2ヶ所、延長はセンターライン及び表裏法肩。
							天端幅 $w_1$		-100				
天端延長 $L_1$		-200											
8 砂防 編	1 砂防 堰堤	3 工場 製作工	4		鋼製堰堤仮設材製作工	部材	部材長 $l$ (m)		$\pm 3 \cdots l \leq 10$ $\pm 4 \cdots l > 10$	図面の寸法表示箇所で測定。		8-1-3-4	